

エラゴン 遺志を継ぐ者 (2006)

ERAGON

メディア 映画

ジャンル ファンタジー アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 104分

初公開日 2006/12/16

公開情報 FOX

【キャッチコピー】

少年はドラゴンに命を与え、ドラゴンは少年に未来を与えた

【解説】

クリストファー・パオリーニの世界的ベストセラーを空前のスケールで映画化したファンタジー・アドベンチャー超大作。邪悪な力に支配された世界を舞台に、世界の命運を握るドラゴンと出会った少年が、自らの大きな使命を悟り数々の困難に立ち向かい成長していく姿を描く。主演は新鋭エド・スペリーアス。共演に「運命の逆転」のジェレミー・アイアンズと「バイオハザードII アポカリプス」のシエンナ・ギロリー。監督はジョージ・ルーカスのVFX工房“ILM”に長年在籍し視覚効果の分野で多くの実績を残すシュテフェン・ファンクマイアー。これが監督デビュー作となる。

遙か彼方の帝国アラゲイシアは、かつてエルフ、ドワーフが人間と共存する平和な土地だった。ところが今、帝国は邪悪なガルバトリックス王に支配されていた。辺境の村で叔父と暮らしていた少年エラゴンは、ある日森の中で青く光る石を見つける。しかしそれは、ドラゴンの卵で、やがてメスのドラゴン、サフィラが誕生する。エラゴンは、村の語り部ブロムからドラゴンとドラゴンライダーと呼ばれる種族がこの国を平和に統治してきた歴史を教わる。そんな矢先、暴君ガルバトリックスが新たなドラゴンの誕生を阻止しようと送り込んだ怪物によってエラゴンの叔父が殺されてしまう。エラゴンは、サフィラを守るため、そして叔父の仇を討つため、サフィラ、ブロムと共に旅に出るのだった…。

【クレジット】

監督	シュテフェン・ファンクマイアー	Stefen Fangmeier
製作	ジョン・デイヴィス	John Davis
	ウィク・ゴッドフリー	Wyck Godfrey
製作総指揮	クリス・シムズ	Chris Symes
原作	クリストファー・パオリーニ	Christopher Paolini
脚本	ピーター・バックマン	Peter Buchman
	ローレンス・M・コナー	Lawrence M. Konner
	マーク・ローゼンタール	Mark Rosenthal
	ジェシー・ウィグトウ	Jesse Wigutow
撮影	ヒュー・ジョンソン	Hugh Johnson
プロダクションデザイン	ウルフ・クローガー	Wolf Kroeger

『エラゴン／
遺志を継ぐ者～
ドラゴンライ
ダー1』（ソ
ニーマガジ
ンズ刊）

衣装デザイン	キム・バレット	Kym Barrett	
編集	マサヒロ・ヒラクボ	Masahiro Hirakubo	
音楽	パトリック・ドイル	Patrick Doyle	
出演	エド・スペリーアス	Ed Speleers	エラゴン
	ジェレミー・アイアンズ	Jeremy Irons	ブロム
	シエンナ・ギロリー	Sienna Guillory	アーリア
	ロバート・カーライル	Robert Carlyle	ダーザ
	ジャイモン・フンスー	Djimon Hounsou	アジハド
	ジョン・マルコヴィッチ	John Malkovich	ガルバトリック ス王
	ギャレット・ヘドランド	Garrett Hedlund	マータグ
	ゲイリー・ルイス	Gary Lewis	フロスガー
	ジョス・ストーン	Joss Stone	アンジェラ
	クリストファー・イーガン	Christopher Egan	ローラン
	キャロライン・チケジー	Caroline Chikezie	ナスアダ
	アラン・アームストロング	Alun Armstrong	
	リチャード・リフキン	Richard Rifkin	ホースト
	スティーヴ・スピアーズ	Steve Speirs	スローン
声の出演	レイチェル・ワイズ	Rachel Weisz	